

使い方

- まず自分で考えてみましょう
- どうしても分からないときだけ、ヒントを見ましょう
- ヒントを見たら、もう一度自分で考えましょう

Q2 のヒント（英単語の書き取り - 家具）

アプローチ: 日本語のカタカナ発音を英語のスペルに変換しよう
キーワード: テーブル、チェア 部分ヒント:

- 「テーブル」→ t で始まって e で終わる
- 「チェア」→ ch で始まる

スペルの確認:

- 1: t-a-b-l-e (5文字)
- 2: c-h-a-i-r (5文字)

Q3 のヒント（数を表す漢字）

アプローチ: 数の漢字は画数や形に規則がある キーワード: 一、二、三、五、七 部分ヒント:

- $1 + 1 = 2$ → 横棒が2本
- $2 + 3 = 5$ → 「王」に似た形
- $10 - 3 = 7$ → 横棒と縦棒の組み合わせ

Q4 のヒント（前置詞 - 場所）

アプローチ: 場所のイメージを絵で考えよう キーワード:

- in = 中に入っている
- on = 上にのっている
- at = ピンポイントの場所

部分ヒント:

- 猫が箱の「中に」いる → 箱に囲まれているイメージ
- 本が机の「上に」ある → 机の面に接しているイメージ
- 駅「で」会う → 駅という場所を点として指すイメージ

Q5 のヒント（自然に関する漢字）

アプローチ: 部首が意味を教えてくれる キーワード: さんずい（水）、うかんむり 部分ヒント:

- 「うみ」→ さんずい（氵）+ 每 = 毎日見る大きな水
- 「そら」→ あなかんむり（穴）の中に「工」= 頭上にある空間

書き順のヒント:

- 「海」: まずさんずいを書いて、次に「每」
- 「空」: まずうかんむりを書いて、下に「工」

Q6 のヒント（前置詞 - 時間）

アプローチ: 時間の「幅」で考えよう キーワード:

- in = 長い期間（月、年、季節）
- on = 特定の日（曜日、日付）
- at = 時刻（～時）

部分ヒント:

- 「7時に」→ 時刻はピンポイント → at
- 「3月に」→ 1ヶ月は長い期間 → in
- 「月曜日に」→ 特定の日 → on

覚え方: 短い(at) → 中くらい(on) → 長い(in)

Q7 のヒント（対義語）

アプローチ: 反対の意味を日本語で考えてから漢字に キーワード: 対義語、反対 部分ヒント:

- 大きい ↔ ちいさい → 小
- 入る ↔ 出る → 出
- 上 ↔ した → 下
- 左 ↔ みぎ → 右

確認: 反対の意味になっているか確認しよう

Q8 のヒント（科学用語の英単語）

アプローチ: カタカナ読みをローマ字に変換 キーワード: ウォーター、サン 部分ヒント:

- 「水」→ 「ウォーター」→ water
- 「太陽」→ 「サン」→ sun

スペルの確認:

- water: w-a-t-e-r (5文字)
- sun: s-u-n (3文字)

Q9 のヒント（イディオム）

アプローチ: 各単語の基本的な意味を組み合わせで全体の意味を推測 キーワード: look forward to, take care of 部分ヒント:

- "look forward to"

- look = 見る

- forward = 前に
- 「前を見る」→「将来を見る」→「楽しみにする」
 - "take care of"
- take = 取る
- care = 注意、気づかい
- 「注意を払う」→「世話をする」

Q10 のヒント（地名の漢字）

アプローチ: 地名は土地の特徴を表すことが多い **キーワード:** 東京、大阪、神戸 **部分ヒント:**

- 「とうきょうと」→日本の東にある都→「東」
- 「おおさか」→大きな坂がある場所→「阪」
- 「こうべ」→港のある街→「神」

漢字の作り:

- 東: 「木」と「日」の組み合わせ
- 阪: 「つちへん」＋「反」
- 神: 「しめすへん」＋「申」

Q11 のヒント（動詞と前置詞の組み合わせ）

アプローチ: 動詞と前置詞のペアには決まったパターンがある **キーワード:** listen to, look for, wait for **部分ヒント:**

- "listen to" → 「～に向けて」 耳を傾ける → to
- "look for" → 「～のために」 見る → 探す → for
- "wait for" → 「～のために」 待つ → for

イメージのコツ:

- to: 方向を示す（～に向かって）
- for: 目的を示す（～のために）

Q12 のヒント（同音異義語）

アプローチ: 文の意味から正しい漢字を選ぶ **キーワード:** 解答/開堂、機関/期間 **部分ヒント:**

- 「かいとう」
- クイズに対する「答え」→解答
- 建物が「開く」→開堂（または開塔）
 - 「きかん」
- 機械のように動く交通手段→機関
- 時間の長さ→期間

漢字の意味:

- 解答: 解く＋答え＝問題を解いた答え
- 開堂: 開く＋堂＝建物を開く
- 機関: 機械＋関係＝機械装置
- 期間: 期＋間＝期と期の間の時間

Q13 のヒント（比喩的なイディオム）

アプローチ: 文字通りの意味から比喩的な意味を推測 **キーワード:** a piece of cake, hit the nail on the head **部分ヒント:**

- "a piece of cake"
- ケーキを一切れ食べるのは簡単
- → 「とても簡単なこと」
 - "hit the nail on the head"
- 釘の頭を正確に打つ＝的中させる
- → 「完全に正しい」

Q14 のヒント（日本語と英語の対応）

アプローチ: 意味を手がかりに両方の言語で考える **キーワード:** 動物、天気、時間 **部分ヒント:**

- 四本足の動物、「にゃー」と鳴く
- 漢字: 猫
- 英語: cat (c-a-t)
 - 空に浮かんで雨を降らせる
- 漢字: 雲
- 英語: cloud (c-l-o-u-d)
 - 1週間は7つ、1年は365
- 漢字: 日
- 英語: day (d-a-y)

Q15 のヒント（複合問題）

アプローチ: 決まった組み合わせを覚えよう **キーワード:** interested in, good at, give up **部分ヒント:**

- "interested in" → 興味の「中に」 入る → in
- "good at" → 能力を示す決まり文句 → at
- "give up" → 「上へ」 投げ出す → 諦める → up

覚え方:

- "interested in ~" = ～に興味がある
- "good at ~" = ～が得意
- "give up" = 諦める

一般的なアドバイス

漢字問題のコツ

- **部首を見よう:** 部首がヒントになることが多い
- **意味を考えよう:** 漢字の意味と文の意味が合うか確認
- **書き順を意識:** 正しい書き順で丁寧に書こう

英語問題のコツ

- **カタカナから考えよう:** 日本語でも使う言葉は発音がヒント
- **前置詞はイメージで:** in（中）、on（上）、at（点）
- **イディオムは全体の意味:** 単語ごとの意味より全体の意味

迷ったときは

- 消去法で明らかに違う選択肢を消そう
- 文の前後をよく読んで、意味が通るか確認しよう
- わからなくても何か書こう！

がんばったね！

このテストで間違えた問題は、復習のチャンスです。

ヒントをもう一度読んで、なぜその答えになるか考えてみましょう。